



臨床研究に関する情報の公開

作成日: 2026/04/13

研究課題名	多機関コホートを利用した髄膜腫術後における予防的抗発作薬の効果の検討
研究の対象	2015 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の間に、京都大学医学部附属病院脳神経外科及び共同研究機関において、手術加療を行った髄膜腫と診断されたの患者さん
研究目的・方法	脳腫瘍は、発症部位や腫瘍の種類により、さまざまな治療が必要になります。診療・治療技術は著しく進歩しています。また、腫瘍が脳の神経細胞を刺激することで、異常な電気活動が生じ、けいれん発作が起こることがあります。そのため、脳腫瘍と診断された場合には、手術の有無にかかわらず、けいれん発作を抑えるための薬(抗発作薬)を内服が必要となることがあります。ただ、いつまで内服を続けたら良いかなど 決まったものではありません。 本研究の目的は、脳腫瘍(特に髄膜腫)と診断されて手術を受けられた患者さんを対象に、検査結果、治療内容、安全性などの臨床情報を収集し、解析することで、抗発作薬によるけいれん発作の予防成績と問題点を明確化することです。その結果により、適切な抗発作薬の選択、薬を内服していただく期間、治療の成績、安全性、患者満足度の向上に有効に活用できると考えています。 研究期間：許可日～2030 年 12 月 31 日まで
研究に用いる試料・情報の種類	本研究では、京都大学医学部附属病院及び共同研究機関で、2015 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに得られた、画像データ(頭部 CT、MRI、血管撮影検査など)、臨床データ(症状、既往歴、血液検査、治療内容、経過、予後など)を利用します。
外部への試料・情報の提供	この研究で収集した情報は、個人が直接特定されないように処理した上で、以下の研究機関で厳重に管理されます。情報は個人が直接特定されないように処理した上で DVD に保存し、郵送により以下の研究機関に提供します。 研究機関名：京都大学医学部附属病院 研究責任者：脳神経外科 准教授 菊池隆幸
研究組織	● 研究代表者 京都大学医学部脳神経外科 准教授 菊池 隆幸 ● 共同研究機関・研究責任者 医療法人清仁会シミズ病院 院長 坂井信幸 宇治徳洲会病院 脳神経外科 部長 林英樹 大津赤十字病院 脳神経外科 部長 齊木雅章 京都医療センター 脳神経外科 部長 福田俊一 京都桂病院 脳神経外科 部長 中久木卓也 国立循環器病研究センター 脳神経外科 部長 片岡大治 康生会武田病院 脳神経外科 部長 定政信猛 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 部長 太田剛史 滋賀県立総合病院 脳神経外科 部長 織田雅 静岡県立総合病院 脳神経外科 部長 佐藤宰 神鋼記念病院 脳神経外科 部長 上野泰 高松赤十字病院 脳神経外科 部長 香川昌弘



	田附興風会医学研究所北野病院 脳神経外科 主任部長 戸田弘紀 天理よろづ相談所病院 脳神経外科 部長 藤本基秋 彦根市立病院 脳神経外科 部長 宮腰明典 福井赤十字病院 脳神経外科 部長 福光龍 兵庫県立尼崎総合医療センター 脳神経外科 部長 谷正一
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 脳神経外科 主任部長 戸田 弘紀 研究責任者： 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 脳神経外科 主任部長 戸田 弘紀 研究代表者： 京都大学医学部脳神経外科 准教授 菊池 隆幸